

学年	教科	教材名・題材名
4年	社会	地震からくらしを守る

教師の働きかけ	児童の反応
<p>休み時間より掲示</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>地しんの時、自分たちはどのような行動がよいかを考えて、友達と話し合おう。</p> </div> <p>授業開始 9:16</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はじめに、映像を見てもらいます。 (テレビの画面で映像を見せる。) これは何ですか? ・これは地震の後の津波の被害です。 ・岩手県の釜石市です。 (パネルで釜石市を紹介) 40000人のうち1000人がなくなりました。しかし、小・中学生はほとんど無事でした。 どうして無事だったと思う? ・これは避難訓練の成果だと言われている。 ・津波がくるまでの30分でたくさん のことを判断しなければなりません。 それをゲームを通して考えてもらいます。 <p>ルール説明 9:21 (正解がないこと、少数意見を尊重することの 大切さを念押しする。)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地震が来たとき、つなみ ・避難をしたから。 ・避難訓練をしたから。 ・海より遠いところへ逃げた。 ・高いところへ逃げた

問題 1

学校にいるときに地震が発生！津波にそなえ、みんなでひなんすることにしました。

しかし、友だち一人見当たりません。その時あなたはどうする？

YES：友だちをさがす。

NO：まず避難する。

9：25～

(児童が意見を書けたタイミングを見計らい、次へ)

○この時点で YES 2人、NO 6人

(少数派のYES側の意見をもった児童と関わる。)

- ・NOの人から発表してください。(発表に応じてキーワードなどに赤で線を入れる。)

(2人の話し合いの中に「10分経ってから」という場面設定があったことを伝える。)

- ・NOの人の中で2人の発表を聞いて「やっぱり・・・」と思うことはありますか。

(自分の立場を決め、マジックで意見を書く。)
(タイマーで2分程度)

(同じ意見の友だちと集まり、意見交換を行う。)

(自分の意見を書いた付箋を黒板に貼る。)

(NO)

- ・自分も被害に遭うかも
- ・自分も危ない
- ・自分も被害にあってはいけない。
- ・まきこまれると危ない。
- ・自分もケガをするかも。
- ・助けに行くと、自分も探される。

(YES)

- ・友だちが大事だから
- ・友だちは避難しているかもしれない。

- ・私だったら3分
- ・友だちを助けることは大切だと思うけど、津波がいつくるかはわからない。

<ul style="list-style-type: none"> ・YESの人はどうですか。 <p>・それがさっき話に出てきた10分のことなんだね。</p> <p>9:41～</p> <p>問題2</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・友だちの命は大切。 ・(避難の)移動はする。 ・高いところに避難すれば探しやすくなるかも。 ・自分も友だちも巻き込まれるかもしれない。 ・学校の中で避難する。とにかく高いところへ。 ・見つからなければ自分のことを
<p>あなたは海の近くに住んでいます。家に1人でいるときに地震が発生...</p> <p>家の人はいも物に出ている。ついさっき「帰ってくる」という電話がありました。その時あなたはどうしますか?</p> <p>YES: 家の人帰るまでまつ。</p> <p>NO: すぐに近くの高い山ににげる。</p>	
<p>(一度児童を元の席に戻らせる。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ どうして選んだの? ・ さっき「帰ってくる」という電話があったけど、どう? ・ 親が帰ってくるかどうかはわからないよ。 	<p>カードでYES、NOの立場を決め、意見を書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の命が大切。 ・ 家の人帰るまで待つと巻き込まれる。 ・ 自分も被害に遭う。 ・ 先に自分の命を選ぶ ・ 放送で聞いているかも。岩城だったら役場の放送が～(同じです。) ・ 建物の無い高いところへ逃げる必要がある。 ・ まず自分の命が大切 ・ 見かけたら一緒に逃げる。そうでなければ1人で逃げる。 ・ 避難場所に家族がいるかも。 ・ 親の通る道を進んでみる。 ・ (買い物から) 帰る道を通れば会えるかもしれないから。

<ul style="list-style-type: none"> ・どのスーパーかは分からないことない？ <p>(電話があったよ など 児童をゆさぶる発問をする。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お母さんは帰ってくると思う？ <p>9 : 5 4 ~</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この言葉を紹介します。 津波てんでんこ てんでんこってというのは「てんでばらばらに」という意味です。 昔から言い伝えられている言葉です。 ・「自分の命は自分で守る」ということは勉強しているね。 ・地震があったらどうしないといけないと思う？ ・みんなはお母さんにどうしてほしい？ ・どうしたらいいの？ ・前に家族で（災害時の話を）話し合っていないという話があったね。 だから快晴くんの言うように話し合いをすることが大切。自分の口で伝えましょう。 4年生だったら自分で自分を守れる。 親を迷わせないように、友だちをなくしたくないよね。 ・自分を守れないと友だちを守れない ・宿題にするのでおうちの人と話し合ってきてください。 <p>10 : 01 終了</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・いつも言ってくれるよ。 ・帰ってこなければ友だちの家に行く。 ・電話で親に連絡する。 ・緊急地震速報があるから避難するのでは？ ・津波が来ると思うから逃げる。 ・(来る に5人ほど挙手、分からない には6人ほど後に挙手) ・逃げる。 ・逃げてほしい。被害に遭ってほしくない。 ・逃げてほしい。そのわけは、危ないから。 ・家族と話し合っておく。
---	---